

令和3年度

第1回 公衛協事務担当者会議

と き：令和3年4月23日（金）13：00～16：00

と ころ：広島県公衆衛生会館6階講堂
（広島市中区広瀬北町9-1）

《会議次第》

1. 開 会
2. オリエンテーション
3. 議 題
 - (1) 令和2年度地域活動支援センター・脱温暖化センターひろしま事業報告
 - (2) 令和3年度地域活動支援センター・脱温暖化センターひろしま事業計画
 - ①センター重点方針について
 - ②全県共通事業について
 - ③専門研修について
 - ④地域活動支援基金活用事業について
 - ⑤令和3年度地域活動支援センター・脱温暖化センターひろしま年間行事予定
 - ⑥公衛協事務文書について
 - ⑦環境・健康募金事業について
4. その他
 - (1) 地域活動支援センターホームページ「公衛協の広場」について
 - (2) 基本調査について
 - (3) 代表者登録、専門部会員登録について
 - (4) 第2回公衛協事務担当者会議について
 - (5) 脱温暖化センターひろしまからのお知らせ
5. 閉 会

一般財団法人広島県環境保健協会
地 域 活 動 支 援 セ ン タ ー

1. 開会
参加者名簿

※ [] は、午前からの参加者
* は、オンライン参加
◎ は公衛協専任の事務担当者

市町名	役職	氏名	市町名	役職	氏名
府中町	-	-	安芸太田町*	(加計支所) 住民生活課 課長補佐	浅田 敬文
海田町	書記	榎本 弥生◎	北広島町	-	-
熊野町*	生活環境課 主事	伊原 友洋	安芸高田市	環境生活課 主査	黄幡 仁子
坂町	-	-	東広島市*	廃棄物対策課 主事	山口 桃子
江田島市*	地域支援課 専門員	濱野 紀子	三原市	事務局員	名井 正子◎
竹原市	-	-	世羅町	事務局員	古籟 恵美
大崎上島町	保健衛生課 係長	岡田 征幸	尾道市	-	-
	保健衛生課 主事	石田 航	福山市	-	-
大竹市*	環境整備課 参与	高津 浩二	府中市	環境整備課	内海 友香
廿日市市*	事務局員	竹本 晶子◎	神石高原町	環境衛生課 主事	片山 大雅
	事務局員	榎尾 真美◎	三次市*	環境政策課 係長	松岡 泰久
廿日市市大野	大野支所 専門員	小田元 豊	庄原市*	比和支所 主任主事	千田 喜博
廿日市市佐伯	佐伯支所 専門員	中原 貴志		環境政策課 主事	栗栖 萌海
廿日市市吉和	-	-	呉市	-	-
廿日市市宮島	宮島支所 主査	原田 和幸			

地域活動支援センター職員および担当業務一覧

役職	氏名	担当業務
センター長	上田 康二	
課長	住田 典子	健康増進事業、脱温暖化センターひろしま事業
課長補佐	原 竜也	専門研修、スクールキャラバン事業、環境と健康のコミュニティ活動助成事業、情報紙「環境と健康」
主任	松尾 陽子	歯と口腔から始める健康生活事業、脱温暖化センターひろしま事業
主任	馬場田 真一	防災支援物資の整備事業、見てますよ！不法投棄抑止の地域づくり事業、専門研修、家庭の食品ロスチェック事業、情報紙「環境と健康」
主任主事	岩本 千代子	代表者会議、STOP！フレイル事業、環境・健康募金事業
主任主事	清水 貴美	がん検診へ行こうよ！キャンペーン事業、環境と健康のポスター・標語コンクール事業、環境・健康募金事業、教材貸出事業

2. オリエンテーション

〈資料：地域活動支援センター概要（令和3年度版）P.82〉

（1）本会議の目的

今年度の公衛協事業の進め方の周知を通じて、円滑な事務局運営に繋げることを目的に開催します。また、意見交換を行う中で、事務担当者の率直な気付きや要望を伺う場とします。

（2）公衆衛生推進協議会（公衛協）とは

公衆衛生推進協議会（略称「公衛協」）は、「環境」と「健康」をコミュニティで守るために組織された任意団体で、すべての市町に組織されています。

構成員は市町公衛協によってさまざまですが、町内会や自治会単位の「地区衛生組織」から委員を選出して構成しているのが一般的です。

主な役割は、生涯にわたる健康づくりと住みよい環境づくりのためのコミュニティ活動の必要性をPRし、住民がこの運動に参加するよう働きかけていくことにあります。

（3）一般財団法人広島県環境保健協会（環保協）とは

一般財団法人広島県環境保健協会（略称：環保協）は、昭和32（1957）年に住民組織である県内市町村公衆衛生推進協議会が集い、任意団体の広島県地区衛生組織連合会を創立して以来、コミュニティ（地域社会）における公衆衛生、環境保全の向上を目指し、県民の健康づくりと住みよい環境づくりを使命に活動してきました。組織は、昭和36（1961）年設立の社団法人広島県地区衛生組織連合会から、平成7（1995）年設立の財団法人広島県環境保健協会、平成25（2013）年に一般財団法人広島県環境保健協会と名称を変更しましたが、使命は変わることなく継承しています。

環保協は、『みんなの生命（いのち）を守りたい。私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、地域社会の発展に貢献します。』を基本理念に掲げ、一丸となって使命達成に全力を注いでいます。

（4）公衛協と環保協の関係について

環保協のミッション（使命）は、広島県における環境保健に係るコミュニティの実践活動の支援にあります。

環保協の前身「社団法人広島県地区衛生組織連合会（県衛連）」は、公衛協のメンバーを正会員に構成された公益法人であり、別の表現をすると、県衛連は公衛協の連合体で県レベルの支援団体でした。平成7年には財団化し、県衛連から環保協へ組織替えをしました。平成25年4月より一般財団法人となりましたが、そのミッションは変わることなく、総合的環境保健のまちづくりを実現するためのライフスタイルづくりと人財づくりを目指し、公衛協を中心としたコミュニティ活動の支援を行っています。

3. 議題

(1) 令和2年度地域活動支援センター・脱温暖化センターひろしま事業報告

地域活動支援センターおよび脱温暖化センターひろしまの令和2年度事業報告は、別冊 地域活動支援センター概要のとおりです。

〈資料：地域活動支援センター概要（令和3年度版）P.26～55〉

(2) 令和3年度地域活動支援センター・脱温暖化センターひろしま事業計画

地域活動支援センターおよび脱温暖化センターひろしまの令和3年度事業計画は、別冊 地域活動支援センター概要のとおりです。

① センター重点方針について

〈資料：地域活動支援センター概要（令和3年度版）P.4〉

② 全県共通事業について〈資料：地域活動支援センター概要（令和3年度版）P.9〉

ア. 防災・減災・復興に活かす公衆衛生活動の推進

・防災支援物資の整備事業

行政、公衛協、環保協が連携して防災・減災・復興への取り組みを具体化するため、公衛協の役割を明確にして達成に向けて人的支援と物的支援の両面から取り組みます。

イ. 環境づくり

重点メニュー 見てますよ！不法投棄抑止の地域づくり事業

美しい自然環境と快適な生活環境を維持することを目的に、ごみのごみを呼ぶなど不法投棄によるごみの悪循環を防止するため、公衛協において監視カメラを活用した不法投棄抑止事業を実施します。

ウ. 健康づくり

重点メニュー がん検診へ行こうよ！キャンペーン事業

「第3次広島県がん対策推進計画(平成30(2018)年度～35(2023)年度)」に基づき、3つの柱のひとつである『がん予防・がん検診』を推進するため、公衛協として「がん検診の受診率向上」を目的とした受診勧奨キャンペーンを全県的に展開します。

重点メニュー 歯と口腔から始まる健康生活事業

口腔内の健康は、全身の健康に悪影響を与えることが明らかになっています。そこで、口腔保健の取り組みを地域に定着させる推進委員の育成を図り、「第2次広島県歯と口腔の健康づくり推進計画(平成30(2018)年度～35(2023)年度)」の目標の1つである歯科検診受診率の向上に向けた取り組みを行います。

③ 専門研修について〈資料：地域活動支援センター概要（令和3年度版）P.10〉

環境協主催で、公衆衛生推進委員を対象に、地域ニーズに応じた専門知識の習得を図ります。

令和3年度は、「広報・ツールづくりコース」「企画づくりコース」「防災・減災コース」「海辺・水辺指導者養成コース」「オンライン会議開催コース」「口腔保健コース」「フレイル予防コース」を実施します。

専門研修コース	実施内容	実施日/場所
オンライン会議 【新規】	オンライン会議に必要な機器や方法を習得	R3.4.16(金) 広島県公衆衛生会館【実施済】
口腔保健 【新規】	歯と口腔に関する知識を習得	R3.5.18(火) 広島県公衆衛生会館【案内済】
防災・減災	災害時における公衛協の役割達成に向けたワークショップ	R3.5.27(木) 広島県公衆衛生会館 R3.5.28(金) 環境協東部支所
海辺・水辺指導者養成 【新規】	海辺教室や水辺教室の指導者養成	水辺：R3.6.4(金)府中市 海辺：R3.7.20(火)三原市
フレイル予防 【新規】	フレイルに関する知識と予防方法の習得	R3.7.29(木) 広島県公衆衛生会館 R3.7.30(金) 環境協東部支所
広報・ツールづくり	チラシや団体通信の作成	R3.8.5(木) 広島県公衆衛生会館 R3.8.6(金) 環境協東部支所
	Facebook 記者養成	R3.8.7(土) 広島県公衆衛生会館
企画づくり	企画づくりに関する学習、実習 プレゼンテーションに関する学習、実習 企画の発表会	R3.11.24(水)・25(木) 〔日帰り〕環境協東部支所 R3.12.1(水)～2(木) 〔宿泊〕グリーンピアせとうち

④ 基金活用事業について〈資料：地域活動支援センター概要（令和3年度版）P.12〉

住みよい郷土建設に貢献するため、地域活動支援基金を活用して公衛協を中心とする環境づくり、健康づくりに取り組む団体の活動を支援します。

ア. 環境と健康のポスター・標語コンクール事業

配布しております実施要領をご覧ください。

イ. 環境と健康のコミュニティ活動助成事業（2次募集）

4月15日付で案内しています。本日、配布しております実施要領をご覧ください。

ウ. 家庭の食品ロスチェック事業

配布しております実施要領をご覧ください。

エ. STOP！フレイル事業

配布しております実施要領をご覧ください。

⑤ 令和3年度地域活動支援センター・脱温暖化センターひろしま年間事業予定

月	代表者会議		研修会・大会など	
4	23(金)	第1回公衛協事務担当者会議 【公衆衛生会館（広島市）】	16(金)	専門研修（オンライン会議の開き方） 【公衆衛生会館（広島市）】
5			14(金) 18(火) 27(木) 28(金)	TEAM MATEひろしま総会 【公衆衛生会館（広島市）】 専門研修（口腔保健） 【公衆衛生会館（広島市）】 専門研修（防災・減災） 【公衆衛生会館（広島市）】 【東部支所（福山市）】
6	17(木)	代表者会議 第1回定例会・募金委員会 【公衆衛生会館（広島市）】	4(金) 26(土) 未定	専門研修（水辺教室指導者養成）【府中市】 脱温新規推進員研修（前期） 【公衆衛生会館（広島市）】 第1回基金運用委員会 【公衆衛生会館（広島市）】
7			8(木)～ 9(金) 17(土) 20(火) 29(木) 30(金)	環境保健夏季大学 【グリーンピアせとうち（呉市）】 脱温新規推進員研修（中期） 【公衆衛生会館（広島市）】 専門研修（海辺教室指導者養成）【三原市】 専門研修（フレイル予防） 【公衆衛生会館（広島市）】 【東部支所（福山市）】
8	25(水) 26(木) 27(金)	代表者会議専門部会 環境部会 健康部会 組織部会 【公衆衛生会館（広島市）】	上旬 5(木) 6(金) 7(土)	第1回選考委員会 【公衆衛生会館（広島市）】 専門研修（広報・ツールづくり） チラシ【公衆衛生会館（広島市）】 チラシ【東部支所（福山市）】 SNS【公衆衛生会館（広島市）】
9	17(金)	第2回公衛協事務担当者会議 【公衆衛生会館（広島市）】		
10			上旬 中旬	第2回選考委員会 【公衆衛生会館（広島市）】 第2回基金運用委員会 【公衆衛生会館（広島市）】
11			上旬 19(金) 24(水) 25(木)	広島県公衆衛生大会 【神楽門前湯治村（安芸高田市）】 瀬戸内海の環境保全に係る合同研修会 【行橋市文化ホール（行橋市）】 専門研修（企画づくり）日帰り 【東部支所（福山市）】
12	8(水) 9(木) 10(金)	代表者会議専門部会 環境部会 健康部会 組織部会 【公衆衛生会館（広島市）】	1(水)～ 2(木) 14(火)	専門研修（企画づくり）宿泊 【グリーンピアせとうち（呉市）】 脱温新規推進員研修（後期） 【公衆衛生会館（広島市）】
1	27(木)	代表者会議 第2回定例会・募金委員会 【公衆衛生会館（広島市）】		
2			10(木) 21(月)	脱温暖化推進員フォーラム 【未定（広島市）】 脱温暖化センター運営委員会 【公衆衛生会館（広島市）】
3	16(水) 17(木) 18(金)	ブロック会議 西部・中央【公衆衛生会館（広島市）】 尾三・福山【東部支所（福山市）】 北部【みよしまちづくりセンター （三次市）】	未定	第3回基金運用委員会 【公衆衛生会館（広島市）】

*開催日、会場は変更になる場合があります。

*代表者会議定例会・募金委員会、専門部会は、直接代表者、専門部会員へご連絡します。

⑥ 公衛協事務文書について

環保協から公衛協へ送付する、会議や事業などに関する文書（案内、依頼、調査など）は主に次のようなものがあります。（事業名・時期はやむを得ず変更になる場合があります。）

これらの文書は、概ね事業実施日または締切日の2週間前から1カ月前までに送付します。年間行事予定と照らし合わせてご確認ください。

【送付済文書】

種別	文書名	提出締切日（必着）
事業	地域活動支援基金活用事業「環境と健康のコミュニティ活動助成事業」	5月21日（金）

【本日の会議でお渡ししたもの】

種別	文書名	提出締切日（必着）
調査	公衛協基本調査	5月21日（金）
会議	地区衛生組織代表者会議代表者および専門部会員の選出・登録について	5月19日（水）
事業	地域活動支援基金活用事業「環境と健康のポスター・標語コンクール事業」について	5月28日（金）
事業	令和3年度 公衛協「基礎研修講師派遣」実施要領	—
事業	令和3年度合同研修「市町を越えての体験交流助成金交付」実施要領	2月28日（月）

【本日以降に送付予定の主な文書】

種別	送付予定時期	文書名	文書の宛先
調査	4月下旬	令和3年度情報紙「環境と健康」の頒布数	公衛協会長
会議	5月中旬	代表者会議第1回定例会・募金委員会	公衛協代表者
研修	6月上旬	第59回環境保健夏季大学（合同研修）	市長町長・公衛協会長
請求	6月下旬	令和3年度公衛協分担金・情報紙「環境と健康」負担金	公衛協会長
大会	7月上旬	環境保健協会表彰候補者の推薦	市長町長・公衛協会長
会議	7月下旬	代表者会議第1回専門部会（環境・健康・組織）	代表者および専門部会員
会議	8月中旬	第2回公衛協事務担当者会議	市長町長・公衛協会長
大会	8月中旬	第62回広島県公衆衛生大会	公衛協会長
会議	10月下旬	代表者会議第2回専門部会（環境・健康・組織）	代表者および専門部会員
調査	12月上旬	「2022 公衆衛生推進手帖」の必要数	公衛協会長
会議	12月下旬	代表者会議第2回定例会・募金委員会	公衛協代表者
会議	2月中旬	公衛協ブロック会議（西部・中央、福山・尾三、北部）	市長町長・公衛協会長

*「脱温暖化センターひろしま」事業について、上記以外に別途文書を送ることがあります。

*定例会・募金委員会、専門部会への案内は、代表者・専門部会員へ直接送付します。出欠回答は案内に同封したはがき等にて環保協へ連絡していただきます。

*定例会・募金委員会、専門部会に参加された代表者および専門部会員には、旅費（実費）および日当（一律3,000円）を支給します。

⑦ 環境・健康募金(地区衛生組織活動資金募集)事業

ア. 「健康感謝の日」の運動と「環境・健康募金」の実施

昭和 35 (1960) 年 2 月、広島市で開催された広島県公衆衛生大会において、4 月 7 日 (世界保健デー) を「健康感謝の日」と定めて、「健康感謝の日運動」を展開してきました。

現在は、健康で暮らせることに感謝し、さらに地域社会の人々の健康増進を図る地域ぐるみの活動をしようと、毎年募金活動を実施しています。

集めた募金は、公衛協の活動資金とし、環境保全や保健衛生活動を通じ、地域に還元します。

◆ 4 月 7 日 (世界保健デー) は「健康感謝の日」。

4 月 7 日を中心に、前後各一週間 (4 月 1 日～15 日) を運動期間とします。

◆ 令和 3 年度は、通算 62 回目の実施。(昭和 35(1960)年から実施)

全県の募金の配分基本額は、37,728,500 円【50 円×世帯数】

各市町別の配分基本額は次ページに掲載

◆ 募金委員会の開催：年 2 回。代表者会議定例会と同時開催

イ. 「環境・健康募金」の考え方のポイント

i) 「環境・健康募金」の正式名称は『地区衛生組織活動資金募集』

地区衛生組織活動 = 地域ぐるみの公衛協活動を行うための原動力として活動資金を集めるものです。ですから、まずは公衛協の活動を広く住民の方に知ってもらい、理解してもらうことが大切です。

ii) 募金は社会との「片務契約」(当事者一方だけが責務等を負担する契約)によって行われます。

募金を行うにあたっては、その集め方・使いみち・目標額・配分方法を定め、公開して行わなければなりません。

環境・健康募金(旧 健康感謝募金)については「募金要綱」「使途遵則」「実施要領」を定め、これに従って活動を進めていく必要があります。「募金要綱」「使途遵則」を熟読しましょう。また、適正に業務を処理することを目的に、実施機関として「募金委員会」を設置しています。

iii) 公正に行うことが持続的発展の基本

違法性を排除して、公正に行うことは募金の基本です。募金額や公衛協の収支決算書などの公表、証拠書類などの管理は適正に行いましょう。

ウ. 令和3年度環境・健康募金配分基本額

令和3年度の市町ごとの環境・健康募金の配分基本額は、次のとおりです。

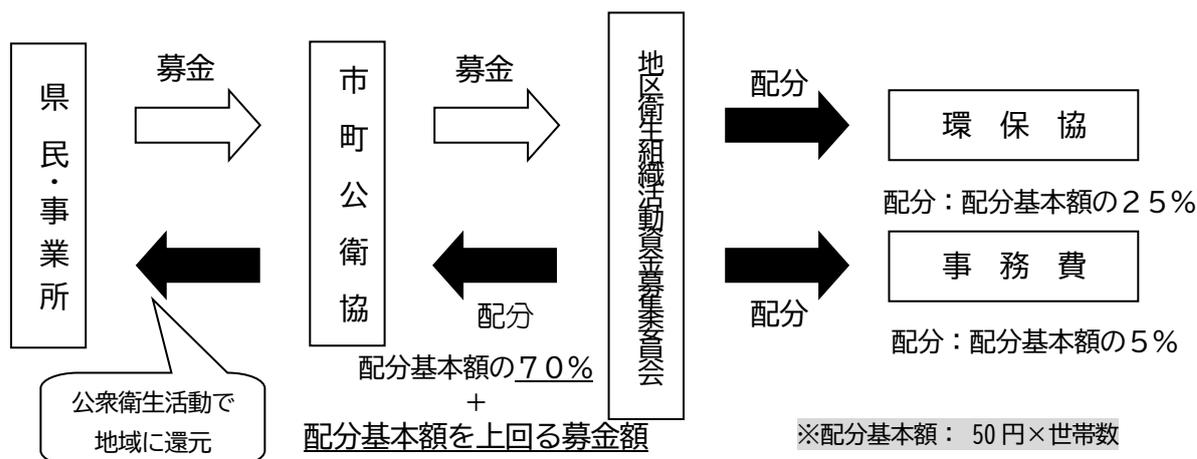
市町公衛協名	世帯数	配分基本額 世帯数×50円	配分基本額の配分		
			市町公衛協 配分金 (配分基本額×70%)	環境協 配分金 (配分基本額×25%)	事務費 配分金 (配分基本額×5%)
府中町	23,104	1,150,200	808,640	288,800	57,760
海田町	13,705	685,250	479,676	171,312	34,262
熊野町	10,592	529,600	370,720	132,400	26,480
坂町	5,832	291,600	204,120	72,900	14,580
江田島市	12,307	615,350	430,746	153,837	30,767
竹原市	12,281	614,050	429,836	153,512	30,702
大崎上島町	4,279	213,950	149,766	53,487	10,697
大竹市	12,914	645,700	451,990	161,425	32,285
廿日市市	33,783	1,689,150	1,182,406	422,287	84,457
廿日市市大野	12,953	647,650	453,356	161,912	32,382
廿日市市佐伯	4,742	237,100	165,970	59,275	11,855
廿日市市吉和	339	16,950	11,866	4,237	847
廿日市市宮島	813	40,650	28,456	10,162	2,032
安芸太田町	3,137	156,850	109,796	39,212	7,842
北広島町	8,569	428,450	299,916	107,112	21,422
安芸高田市	13,527	676,350	473,448	169,086	33,816
東広島市	87,274	4,363,700	3,054,590	1,090,925	218,185
三原市	43,759	2,187,950	1,531,566	546,987	109,397
世羅町	6,865	343,250	240,276	85,812	17,162
尾道市	64,798	3,239,900	2,267,930	809,975	161,995
福山市	210,069	10,603,450	7,422,416	2,650,862	530,172
府中市	17,294	864,700	605,290	216,175	43,235
神石高原町	3,915	195,750	137,026	48,937	9,787
三次市	23,550	1,177,500	824,250	294,375	58,875
庄原市	15,435	771,750	540,226	192,937	38,587
呉市	109,512	5,475,600	3,832,920	1,368,900	273,780
合計	757,348	37,867,400	26,507,198	9,466,841	1,893,361

(注1) 公衛協区分は令和2年4月1日現在

(注2) 世帯数は令和2年7月31日現在の住民基本台帳による数値
平成24年7月9日住民基本台帳法の改正により、外国人も適用対象

(注3) 配分基本額=50円×世帯数

エ. 募金の流れ



環保協配分金の使途

- 2022 公衆衛生推進手帖の作成・配布
- 推進委員養成に係る各種研修会の開催
(基礎研修、合同研修 など)
- 全県共通事業(重点メニュー)の推進
 - ◎防災支援物資の整備事業
 - ◎見えますよ！不法投棄抑止の地域づくり事業
〔監視カメラ、不法投棄禁止看板 など〕
 - ◎がん検診へ行こうよ！キャンペーン事業
〔のぼり、ポケットティッシュ、フェイスタオルなどの啓発グッズ〕
 - ◎歯と口腔から始める健康生活事業
〔講師謝金、歯ブラシ、フロス、歯間ブラシ、舌ブラシなどの支援グッズ〕
- 個別支援事業
 - ◎公衛協発・ひろしま美化大作戦
 - ◎公衛協発ウォーキング事業 など
- 学習教材貸出事業
(「環境と健康の学習ルーム」に環境教育・健康教育を行う際の資器材を整備し、貸出事業を通じて学習活動を支援する。)
- 脱温暖化のまちづくり事業 など

事務費配分金の使途

- 募金事業をPRするチラシやポスター、募金袋などの作成費・送料
- 振り込み手数料(公衛協から募金委員会へ振り込む際) など

公益部門(地域活動支援事業)は、収益事業部門の経常利益を財源の一部として、公衆衛生推進協議会を主体としたコミュニティ活動の積極的支援を行っています。

総合的環境保健のまちづくりに貢献

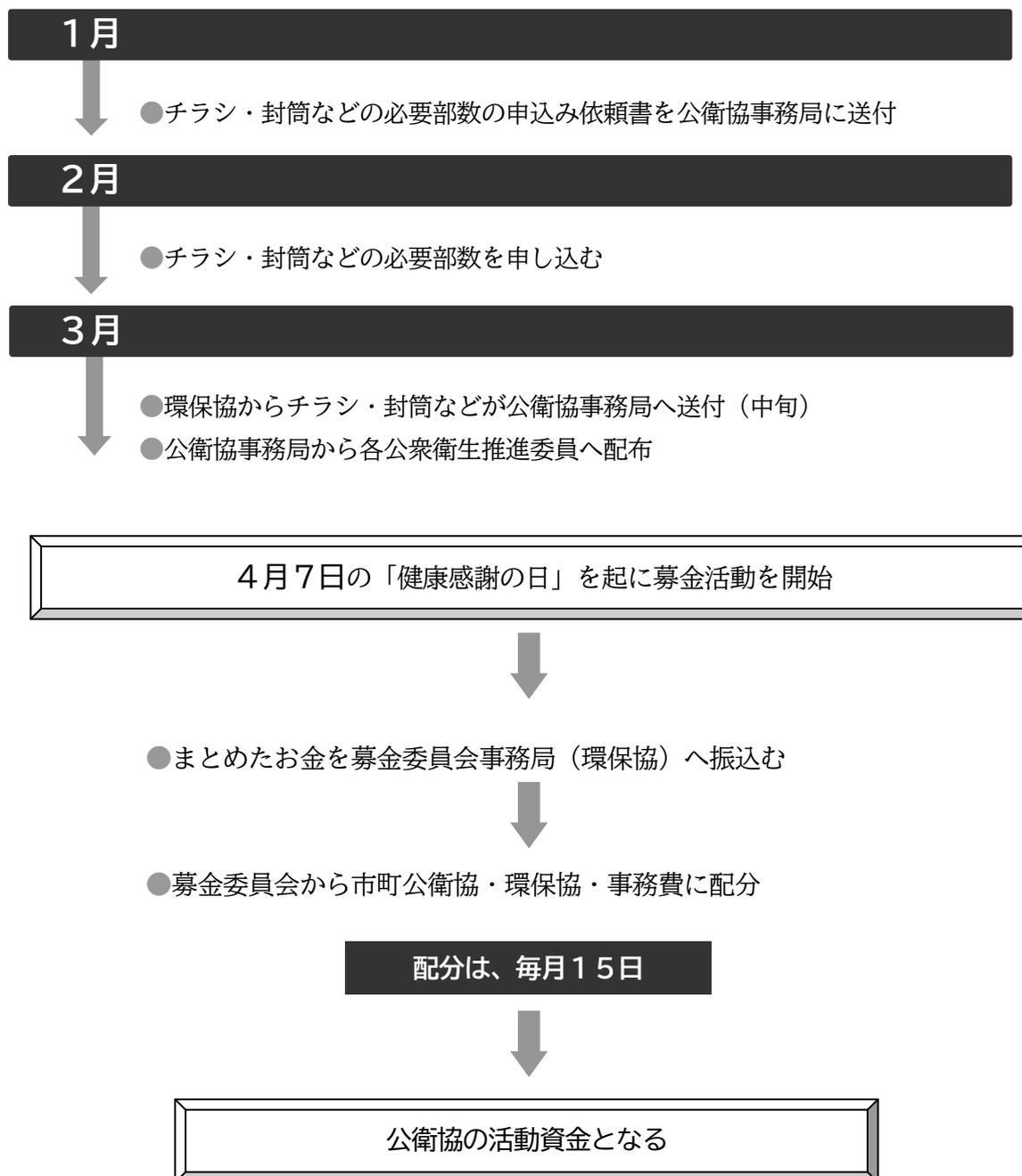
公益部門	
令和2年度予算(資金収支計算書) 地域活動支援事業	
(財源)	90,489 千円
●公衛協分担金	1,633 千円
●募金配分金	10,000 千円
●負担金	1,156 千円
●補助金	3,800 千円
●受託事業	5,900 千円
●収益事業部門から繰入	60,000 千円
●基金取崩収入	8,000 千円
(費用)	90,119 千円
●地域活動支援事業	40,596 千円
●広報・教育事業	7,073 千円
●環境保健促進事業	1,060 千円
●脱温事業	13,773 千円
●管理共通費	12,617 千円
●一般管理費	15,000 千円
(当期収支差額)	370 千円

収益事業部門	
令和2年度予算 (正味財産増減予算書) 健康科学事業・環境生活事業	
経常収益	28.38 億円
経常費用	27.17 億円
経常増減	1.21 億円

繰出し
令和2年度 0.60 億円

公益部門の経常費用と 収益事業部門からの繰入額	
◆ 平成26年度決算	経常費用 0.80 億円 <繰入額 0.60 億円>
◆ 平成27年度決算	経常費用 0.79 億円 <繰入額 0.60 億円>
◆ 平成28年度決算	経常費用 0.79 億円 <繰入額 0.60 億円>
◆ 平成29年度決算	経常費用 0.91 億円 <繰入額 0.60 億円>
◆ 平成30年度決算	経常費用 0.83 億円 <繰入額 0.60 億円>
◆ 令和元年度決算	経常費用 0.90 億円 <繰入額 0.60 億円>
◆ 令和2年度予算	経常費用 0.90 億円 <繰入額 0.60 億円>

オ. 募金事務の流れ



＝ 注 意 事 項 ＝

- ◆募金委員会への振込みは、郵便振込か銀行振込(もみじ銀行に限る)によります。
- ◆毎月末締めで募金の実績を集計し、翌月15日に市町公衛協・環保協・事務経費に配分します(15日が土日祝日の場合は、翌営業日とします)。
- ※ただし、3月分の配分(第12次配分)は4月15日に行わず、令和4年3月30日(水)に行うので、募金振込みの最終締切を令和4年3月22日(火)までとします。

4. その他

(1) 地域活動支援センターホームページ「公衛協の広場」について

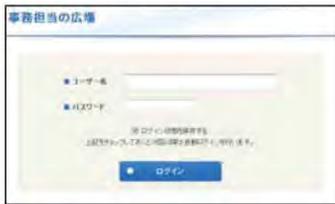
地域活動支援センターホームページ「公衛協の広場」「事務担当者の広場」で、環保協が送付した文書、各種申請書の閲覧、ダウンロードができます。ぜひご活用ください。

公衛協の広場：http://www.kanhokyo.or.jp/koueikyou/

公衛協の広場の利用方法



● 事前登録が必要



● 事務担当者のページ

事務担当の広場

● 環保協 発信事務文書

種別	発信日時	発信者	件名	送付先	送信時刻	文書アーク	送信先
依頼	H28.03.24	馬場田	ホームページで公衛協の広報のリニューアルに伴ってのアンケートのお願いについて	市町公衛協事務局	なし		
依頼	H27.11.11	馬場田	平成27年度専門研修「金書づくり」の開催について	市町公衛協事務局	11月1日	金書づくり.pdf	市町公衛協事務局
案内	H27.11.09	馬場田	経-道相対フェア2015の開催について	市町公衛協事務局		道相対フェア2015.pdf	市町公衛協事務局
依頼	H27.10.19	住田	瀬田地区公民館公民館主大会～地域の心をつなぐ～の開催について	市町公衛協事務局	11月2日	瀬田地区公民館主大会.pdf	市町公衛協事務局

各種事務文書や、申請書などをダウンロードしたり、提出することができます。

● 環境・健康募金のページ

環境・健康募金とは

昭和58年2月、広島市で開催された広島県公衆衛生大会(緑やかな)をきっかけに、4月7日(世界保健デー)を「健康受贈の日」と決め、全県民をもって健康増進のための地域ぐるみの行事も実行することも決議しました。

この決議に基づき、昭和58年4月7日に第4回の「健康受贈の日運動」と「健康増進基金事業」を実施して以来、毎年多くの人の協力を得て平成の年度で98億円を収めました。

平成25年度から、「健康増進基金」という名称で「環境・健康基金」に変更いたしました。

集められた基金は、市町公衛協や環保協に配付され、地域の公衆衛生活動のために使用されています。基金の運用や使途については、毎年4月の「環境・健康基金」をご参照ください。

- 平成26年度の基金チラシ A4 PDF A3 PDF
- 平成25年度の基金チラシ A4 PDF A3 PDF
- 平成24年度の基金チラシ A4 PDF A3 PDF
- 平成23年度の基金チラシ A4 PDF A3 PDF
- 平成22年度の基金チラシ A4 PDF A3 PDF
- 平成21年度の基金チラシ A4 PDF A3 PDF

環境・健康募金について情報を公開している。

● 公衛協の活動紹介のページ

公衛協活動紹介

● 公衛協活動ファイル集 (全県19町公衛協) ※基本調査を元に作成しています

※公衛協のホームページに公衛協活動ファイル集、公衛協活動ファイル集、公衛協活動ファイル集が掲載されています。活動ファイル集は、1区1公衛協の活動情報や活動の進捗状況が把握でき、年度別活動実績や活動の進捗状況が把握できます。また、活動の進捗状況や活動の進捗状況が把握できます。

※各ファイルは5MBの容量が上限です。ダウンロードする際、通信環境にお気をください。

公衛協名	平成23年 7月発行	平成24年 7月発行	平成25年 7月発行	平成26年 7月発行	平成27年 7月発行
阿蘇市公衛協	PDF	PDF	PDF	PDF	PDF
安芸高田市公衛協	PDF	PDF	PDF	PDF	PDF
安芸郡公衛協	PDF	PDF	PDF	PDF	PDF
安芸市公衛協	PDF	PDF	PDF	PDF	PDF
広島市公衛協	PDF	PDF	PDF	PDF	PDF
江田町公衛協	PDF	PDF	PDF	PDF	PDF
竹原市公衛協	PDF	PDF	PDF	PDF	PDF

重点メニューの実施状況や、公衛協の活動情報をタイムリーに掲載可能。
公衛協の活動情報をご連絡ください。

○公衛協の活動情報をご提供ください

公衛協だよりや回覧板で発信するチラシや事業成果はありませんか？

市町内だけでなく、広く広報したい事業はありませんか？

想定する参加者に情報が届かないと感じていませんか？

インターネットでわが町の公衛協を検索すると、どのような情報が表示されるでしょうか。

IT化が進む昨今、インターネットを通じた情報収集は、若者を中心に多くの方が必須の情報源にしています。公衛協組織の円滑運営、後継者育成には、まず「公衛協を知ってもらう」ことが必要不可欠です。

「公衛協の広場」には、公衛協の皆さまから頂いた情報を皆さまに代わって当センターが掲載するページを準備しています。ぜひご活用ください。

(2) 基本調査について

市町公衛協の実態調査として、地区衛生組織基本調査を行います。この基本調査を基に『2021 公衛協活動ファイル集』を作成しますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

① 基本調査内容

調査の内容は公衛協の実態に関するものや、事業実績・収支決算に関わるものです。

【基本調査】令和3年度の市町公衛協の実態について調査します。

【事業実績・収支決算】令和2年度の市町公衛協の実績について調査します。

② 配布物

ア. 令和3年度 地区衛生組織基本調査の記入要領

イ. CD-R

	ファイル名 (ファイル形式は Microsoft Excel)	エクセルのシート名
1	基本調査 (市町名) -令和3年度.xls	R 3 基本調査 (記入用紙 1 ~ 4) R 2 事業実績 (記入用紙 5 ~ 9) R 2 収支決算 (記入用紙 10)
2	【参考】(市町名) 基本調査-令和2年度.xls	同上 (昨年度ご提出頂いた内容)

③ 回答方法

回答方法は、次のア～ウのいずれかの方法でご回答ください。

ア. 基本調査用紙に必要事項を手書きで記入し、提出資料 (CD-R 含む) とともに郵送

イ. 添付の CD-R にデータを追記し、提出資料とともに郵送

ウ. エクセル等の電子データは E-mail で送信し、提出資料 (CD-R 含む) は別途郵送

④ 提出物

ア. 基本調査記入用紙・データを追記した CD-R

イ. 公衛協組織図

ウ. 令和2年度重点事業の公衛協活動写真(各事業5枚以上)

エ. 令和3年度総会資料

(令和2年度事業報告・収支決算、令和3年度事業計画・予算書を含むもの)

オ. 規約・会則・付則

カ. 公衆衛生推進委員名簿(任意)

⑤ 提出期限

令和3年5月21日(金) 必着

*基本調査のデータを基に『2021 公衛協活動ファイル集』を作成します。

*事業実績は2つ以上、内容は詳しくご記入ください。また、事業の写真は貼付してください。

*事業の写真は、エクセル・ワードに貼り付けた写真、紙に印刷、PDFではなく、写真データファイル(JPG)を提出してください。

*過去の様式は使用しないでください。

(3) 代表者登録、専門部会員登録について

各市町公衆衛生協議会から、代表者および専門部会員の選出、登録をお願いします。
今年度からメールアドレスの登録をお願いしております。代表者会議に関する連絡は、従来どおりの方法に加えてメールでも行います。

(4) 第2回公衛協事務担当者会議について

令和3年度第2回公衛協事務担当者会議を下記の日程で開催します。
(ご案内は、開催日が近くなってから各公衛協へ郵送します。)

日 時：令和3年9月17日（金）13:30～16:00

会 場：広島県公衆衛生会館6階講堂（広島市中区広瀬北町9-1）

対 象：公衆衛生推進協議会の事務担当者

行政事務担当者、公衛協選出の事務担当者のほか、必要に応じて支部・地区・学区の
コミュニティレベルの事務担当者

内 容：○令和3年度 公衛協事業の進捗状況の報告について

○全県共通事業重点メニュー等の実践活動の紹介

○令和3年度下期の事業計画

○公衛協事業推進に関する要望、意見交換など

(5) 脱温暖化センターひろしまからのお知らせ

① うちエコ診断

② 地球温暖化防止活動推進員新規養成研修